

2 学期も後半に入りました！

朝夕、肌寒く一気に季節が進んだように感じられます。9月の輝桜祭を通して大きく成長した生徒たちの真の成果は、培った資質・能力が他の場面においても発揮できることだと思います。3年生は第1回教達検(10/7)、1・2年生は新人戦(10/4～)に向けて、それぞれの学年の新たな目標へ向けて歩み始めたと思ったら、もう2学期も折り返しとなりました。中間テストを終えた今、日々の学習に励みながら、11月の合唱発表会、生徒会役員選挙に向けた取組もいよいよ始まります。これまでの積み重ねが実を結ぶことができるよう、「チーム身延中」の下、皆で手と手を取り合って共に前進していくことができればと思います。

新人体育大会激励会！！

9月29日(月)には、新人体育大会激励会が行われました。新チームになって初めての公式戦に挑む1・2年生に向けて、生徒会執行部と3年生・文化部・吹奏楽部を中心に、心のこもった応援が行われました。選手宣誓や各部の決意表明からは、すでに2年生の力強さや頼もしさが感じられました。執行部・全校生徒による激励応援、旧部長や文化部からの激励メッセージ、吹奏楽部の激励演奏と、これまでの伝統を引き継ぎ心温まる会となりました。文化部による激励ポスターも選手を鼓舞することに一翼を担っていました。感謝です。



新チームで、いざ新人戦！！

10月4日(土)・5日(日)に、予選会がある部の峡南地区の新人体育大会が行われました。各部とも熱い戦いが繰り広げられました。大会ではそれまでの部活動で培ってきた力だけでなく、輝桜祭や毎日の学習・生活で身に付けた力が試されます。さらに自分一人の力だけではなく、これまで各部を築いてきた3年生の思い、家族や顧問の先生方の支え、共に切磋琢磨してきた仲間の存在あつてのことと心に留めておくことが大切です。

4日は、雨も降り、悪天候の中でしたが、緊張感もある中で、一人一人やってきた成果を出そうと個人やチームで頑張っていました。県大会へ進んだ部は、次のステップでの勝利に向け突き進んでももらいたいと思います。またそれが叶わなかった部も、負けたからこそ学んだことがあるはずです。「接戦を勝ちきれなかったのはなぜか」をみんなで考え、これからの練習でその克服を目指してもらいたいと思います。

10月18 日(土)から、県大会(南部中・身延中合同)の野球部、個人競技の陸上、柔道部、バレーボール部、男女バドミントン部、女ソフトテニス部)が始まっており、熱戦が繰り広げられています。全力プレーを期待しています。限りある時間の中で、最大限の力が発揮できるよう、チームで引き続き協力してレベルアップを図り、今後の県大会、来春の大会では、取組の成果が結果につながるようにしてほしいと思います。



令和7年度青少年育成身延町民会議「栄光の記録」授与

9月24日(水)青少年育成身延町民会議から、「栄光の記録」が柔道部2年生の片田さんに授与されました。これは、スポーツや文化活動において顕著な成績を修めた生徒の功績をたたえるものです。片田さんは、県総体で個人優勝・関東大会5位・全国大会に出場しています。その功績が認められたものです。身延町民会議から、「ぜひ来年も授与されることを期待しています」という言葉がありました。来年度も期待しています！！



身延・南部地域連携型中高一貫教育事業「ライフミュージアム2025」in 身延高校

身延・南部地域連携型中高一貫教育事業の一つとして、10/9～10/15まで、身延高校において、「ライフミュージアム2025」が開催されました。本校生徒の作品の展示をはじめ、様々な作品の展示、身延高校演劇部の演劇、福祉講演会など、見どころがたくさんありました。展示部門では、本校の文化部の生徒の作品を中心に授業で制作した作品も多数展示されました。



文部科学省主催「木材を活用した学校施設づくり講習会」

10月10日(金)文部科学省主催の「木材を活用した学校施設づくり講習会」の会場となり、講習会が行われました。全国から集まった参加者に、実際に学校をみていただきました。学校建設に携わった役場や教育委員会、設計会社から木材活用に関する施策説明や、木造の学校施設の説明などが行われました。



青洲高校音楽部による合唱指導

10月20日(月)放課後帯に青洲高校の音楽部顧問の葉袋直哉先生と部員の方々が来校し、合唱を披露していただいた後、学年ごとに分かれて合唱発表会に向けての合唱指導をしていただきました。青洲高校音楽部は、数々のコンクールで優秀な成績を収められており、今年度、新潟で行われた全日本合唱コンクールでは金賞を受賞しています。各パートの統一性のある音色と、透き通った歌声には、県外の方からも定評があり、多くの中学校を巡って合唱の素晴らしさを伝えてくれています。とても素晴らしいハーモニーに驚嘆し、あのように歌いたいという思いを持った生徒も多かったのではないかと思います。



読書の秋！

10月に入り、身延中恒例の「読書月間」が始まりました。図書委員会では、本に興味を持ち読書習慣が身につくように、「うちどくポップ展投票」「読書ビンゴカード」「全校一斉読書」「ビブリオバトル」の4つのイベントを企画し、読書に親しむ活動を行いました。「読書ビンゴカード」では、本を借りるとポイントがつき、それがビンゴになると1回ガチャが引けるイベントです。当たりが出ると図書館グッズがもらえます。

10月23日(木)には「ビブリオバトル」が行われ、4人のバトルがおすすめの本を5分間で紹介し、投票によって「チャンプ本」を決定しました。穂坂さんは『浜村渚の計算ノート』青柳碧人/著・講談社、望月さんは『ファントム・ピークス』北村一光/著・角川書店、望月さんは『ラブカは静かに弓を持つ』安檀美緒/著・集英社、浅野さんは『オーバーライド』人間六度/著・一迅社を紹介し、チャンプ本は『ファントム・ピークス』に決定しました。



うちどくポップ展1位

「うちどくポップ展」の投票結果は次の通りです。おめでとうございます。

1位3B 佐野さん、**2位**3B 高松さん、**3位**1A 青沼さん、**4位**1A 植松さん、2A 近藤さん、
6位3B 望月さん、**7位**2A 松田さん、2B 渡邊さん、**9位**3B 日吉さん、
10位1A 諏訪さん、1B 石川さん、2A 岩澤さん、2A 小林さん、2B 上田さん、2B 宮田さん

保枝先生ありがとうございました！！

保坂先生が、10月6日(月)で任期終了となりました。早苗先生の産休・育休中の代わりとして、令和2年4月から5年半の間、本校の教育活動の推進に尽力していただきました。今年度は、特別支援学級の担任で、1年生の英語の授業と文化部の顧問を中心に担っていただきました。大変お世話になりました。本当にありがとうございました。



学校開放週間(10/20～10/24)に、ご多用中、授業参観等に来校いただきましてありがとうございました。